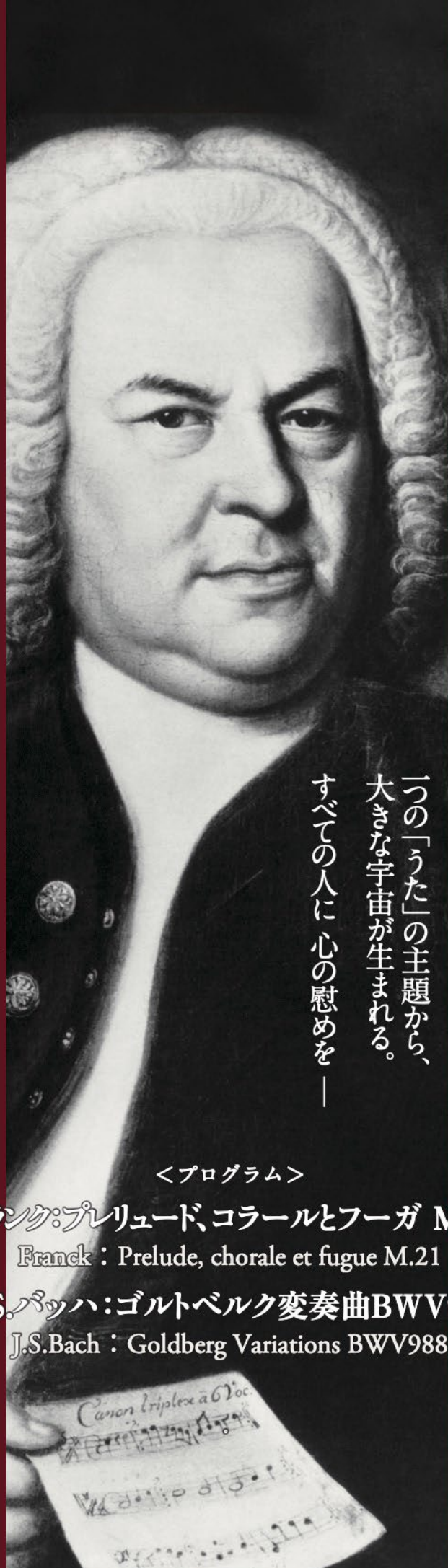


ゴルトベルク変奏曲 BWV 988

特別演奏会 2023

ピアノ 入川 舜



一つの「うた」の主題から、
大きな宇宙が生まれる。
すべての人に心の慰めを――

<プログラム>

フランク：プレリュード、コラールとフーガ M.21

Franck : Prelude, chorale et fugue M.21

J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲BWV988

J.S.Bach : Goldberg Variations BWV988



恒例の
年末ゴルトベルク
in
美竹サロン



Bach



2023年
12月22日(金)

【限定50名様】

開場 18:30/開演 19:00

入場料:会員4,500円(座席指定可)/
一般5,000円/
学生2,500円(全席自由席)

チケット発売窓口



イープラス

★年末ゴルトベルク in 美竹サロン★

2018年 入川 舜
2019年 務川 慧悟
2020年 佐藤 彦大
2021年 入川 舜
2022年 尾崎 未空
2023年 入川 舜



Shibuya
Mitake
Salon

ゴルトベルク変奏曲 BWV 988 特別演奏会2023

ピアノ 入川 舜

12月22日

123
Shibuya Mirake Salon (vol.151)

2023年 12月22日(金)【限定50名様】開場 18:30/開演 19:00

入場料:会員4,500円(座席指定可)/一般5,000円/学生2,500円(全席自由席)

第32回青山音楽賞を受賞 入川舜 ゴルトベルク変奏曲(第6回渋谷美竹サロン 演奏会)

ゴルトベルク変奏曲という曲は、わたしたちの魂のふるさとを想起させてくれるような、バッハ作品の中でもとりわけ異色で不思議な作品である。

わたしたちはどこから来てどこへ行くのか、それを示唆してくれているような作品ではないのか。わたしたちの誰もが、自分のゴルトベルク変奏曲を感じ、奏でているのではないのか。しかしそれは、複雑きわまりない人生模様のように一定のものではなく、実に多彩な変化に富んだ、そのときそのときのゴルトベルク変奏曲のフレーズがある。各人各人がそれぞれの人生行路の中で、さまざまなゴルトベルク変奏曲のフレーズを味わっているのだろう。

渋谷美竹サロン恒例のゴルトベルク変奏曲演奏会は、バッハ生誕333年の記念すべき年、サロン開設3年目にしてようやく入川 舜によって幕が開かれた。

第1回 入川 舜 第2回 務川慧悟 第3回 佐藤彦大 第4回 入川 舜 第5回 尾崎未空へと継承され、今回第6回の演奏会は、「美竹サロンのゴルトベルク変奏曲といえば入川舜!」という原点に立ち戻った。

入川氏より演奏に寄せてメッセージをいただいたので、紹介したい。

2018年に、私が初めてバッハのゴルトベルク変奏曲を公開演奏したのが、ここ渋谷美竹サロンでのことでした。ピアニストにとって、この曲を演奏するというのは、楽しみである以上に畏怖を感じさせることではないでしょうか。私は「怖いもの知らず」でこの作品に挑んだわけですが、それ以上に、ちょうどパリから完全帰国し、これから活動を充実させて行きたいと思っていたときに、この作品の演奏を任せてくださったことに、今でも深い感謝の気持ちを持っています。

それから、何度もこの曲に取り組むチャンスを得て、その都度、得難い経験となっています。今回も、まずは初心というか、初めて演奏した際の大きな緊張感と、喜びを忘れずに音楽と向き合いたいと思います。

ゴルトベルク変奏曲に先立って、フランクの「前奏曲・コラルとフーガ」を選びました。題名の通り、バッハへの敬愛を示す潮流が生み出した、ピアノ曲の頂点の一つと言えるのではないのでしょうか。「バッハを辿る」というシリーズをやっている自分にとっては、いつかこの曲を取り上げなければ!という気持ちでした。

今回の「ゴルトベルク…」も、ご期待いただければ幸いです。(入川舜)

ゴルトベルクの演奏では、演奏者の生命の鼓動、躍動している魂の呼吸、意気込み、人生観等々が、年齢を超え、知識や経験、能力等々を超えて顕現してくる。精魂を傾けたゴルトベルクの演奏は、わたしたち一人ひとりの魂を揺り動かしてくれるような気がしてならない。

さらに2022年、青山音楽財団が主催する公演にて、入川舜氏が第32回青山音楽賞を受賞した。

「確固たる技術と、歌心を忍ばせながらも知的コントロールの行き届いた表現。音楽の本質を真摯に探求しようという姿勢は称賛に値する。」と、確実に「入川舜のゴルトベルク変奏曲」が世の中で評価され始めていることがわかる。当サロンで継続している「バッハを辿るシリーズ」もバッハの神髄に触れられる内容となっており、今後も彼の活動からも目が離せない。

サロンとゴルトベルク変奏曲が出会うきっかけともなった入川舜氏によって、これまでにない3度目の奇跡がここに現れることだろう。

(渋谷美竹サロン)



恒例の
年末ゴルトベルク
in
美竹サロン

一つの「うた」の主題から、
大きな宇宙が生まれる。

すべての人に 心の慰めを —

入川 舜(IRIKAWA Shun) Piano

静岡市出身。東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学院研究科修了。文化庁海外派遣研修員として、パリ市立地方音楽院と、国立高等音楽院修士課程でピアノ伴奏を学ぶ。

高瀬健一郎、寺嶋隆也、辛島輝治、迫昭嘉、A.ジャコブ、J・F・スーブルジェの各氏に師事。

「静岡の名手たち」オーディションに合格。神戸新聞松方ホール音楽賞、青山バロックザール賞を受賞。日本人作曲家の作品を蘇らせたCD「日本のピアノ・ソナタ選」(MTWD 99045)、また「ゴルトベルク変奏曲」(MTKS-18341)のソロ録音CDがある。

2011年デビューリサイタルを開催。以後も、ドビュッシーのエチュード全曲など、意欲的なプログラムでリサイタルを行う。

2021年には東京文化会館にてジェフスキの「不屈の民変奏曲」他によるリサイタル(日本演奏連盟による主催)を開催。

2022年のバッハの「ゴルトベルク変奏曲」演奏会が、第32回青山音楽賞を受賞した。

現在、幅広いジャンルで活動中。オペラシアターこんにて、座のピアニストを2018年より務める。東京、渋谷の美竹サロンにて、「バッハを辿る」コンサートシリーズを継続中。

東京芸術大学非常勤講師、日本演奏連盟会員。
公式ホームページ: <https://shunirikawa.work/>



世界に通用する才能溢れる
トップアーティストが
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのご
生演奏の醍醐味。
一期一会で味わう圧倒的な臨場感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

渋谷美竹サロン(美竹清花さろん)が追求する
“本物の音楽”は、演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分

大好評につき
サロンメンバーズ
追加募集中!



●お問い合わせ

株式会社 ILA 渋谷美竹サロン (美竹清花さろん)

東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)

☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)

070-2168-8484 (時間外可)

Fax 03 (3409) 0188

公式Webサイト

